

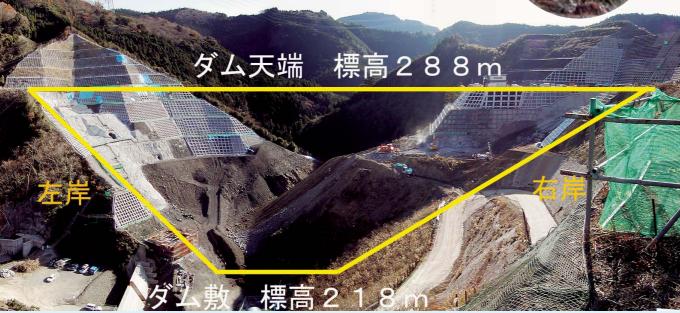
本号の内容

- 〇総合学習で太田川ダムの建設現場を 体感しました
- ○緊急防災会議を開催
- ○ダムは地震がきても大丈夫!
- ○静岡県企業局からのお知らせ
- 〇太田川ダム周辺の豊かな自然と歴史

発行:静岡県太田川ダム建設事務所 第9号 平成17年1月

ダム周辺にいる クマタカに雛が 生まれました⇒





▲ダムサイトの掘削がダム高70mのうち、左岸で53m、右岸で23m下がったところまで進んでいます



▲ダムコンクリートの材料とな る岩の硬さを実感【旭が丘中】



▲ダムサイト法面に緑を復元 (郷土種の植樹) 【浅羽南小】

· 学 校 校 四一 年 年 生生 九名

日





ます(橋桁の架設状況)付替林道工事も順調に進んでい

太田川ダム周辺の豊かな自然と歴史

ダムの完成により太田川上流に新たな湖が誕生します。すでに森町では検討委員会で、周辺地 域の歴史や自然に合ったダム湖の活用を提案しています。みんなが望むダム湖周辺の姿をワーク ショップで語り合い、多くの人たちに親しまれるダムづくりを進めます。



内容についてご質問等ございましたら……

静岡県太田川ダム建設事務所

〒 437-0215 静岡県周智郡森町森 1582-1 TEL: 0538 (85) 2025 FAX: 0538 (85) 0885 http://doboku.pref.shizuoka.jp

/desaki/ootagawal/index.html e-mail:otagawa-kouji@pref.shizuoka.lg.jp

(水道・水質について) 静岡県企業局水道室

〒420-8601 静岡県静岡市追手町9番6号 TEL: 054 (221) 2167 FAX: 054 (251) 5381



(申し込み方法) 電話○五三八 込みください。 (八五) ※平日に十名 田

《静岡県企業局からのお知らせ》

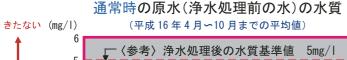
太岡川の水質について安心・安全なで、を供給します

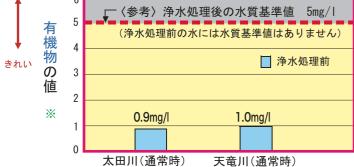
太田川は自然豊かなきれいな川です

太田川では、アユ、アマゴなどの魚類や川エビが多く見られます。そのほか、カワゲラ、カゲロウなど、 きれいな水にすむ生物も多く見ることができます。

太田川からきれいな水を取水します

一般的な水の汚れを示す有機物(全有機炭素(TOC)の量 の値は、太田川、天竜川とも、原水の状態で、浄水処理後の 水質基準 (5mg/1以下) を満たしています。







「柿田川の水」と「天竜川の水」のペットボトル

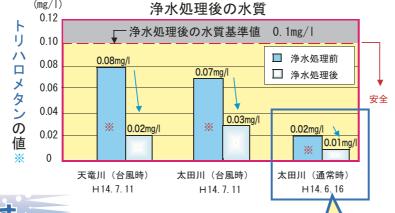
浄水処理を行うことにより、 さらにきれいな水となります

〈有機物(全有機炭素(TOC)の量)〉と は、一般的な水の汚れを示す水質項目で、枯 葉などの腐敗物質や生活排水などが入ること により高くなります。(16年度から水質基 進が変わりました)

台風直後の濁りの多い水も浄水処理により安全な水になります

台風直後の濁った水でも、トリハロメタン の値は、浄水処理により、水質基準を満たし た安全な水となります。

- ※ トリハロメタンは、水の中に含まれる有機物 等(フミン質等)と浄水処理において消毒に 用いる塩素が反応してできる物質です。
- ※ 浄水処理前の川の水には、トリハロメタンは 存在しませんが、試験的に塩素を加えてトリ ハロメタンを生成させて検査しています。



万全な対策を行います

県企業局では、より安全で良質な水を供給し、県民の皆様に 安心していただくために、万全の対策を行って行きます。

も極めて小さな値となっています

濁りの少ない通常時(H14.6.16)にも

同様の試験を行いました。通常時は、

処理前のトリハロメタン値(生成能値)

- ★原水の水質検査は、水道法で義務づけられていませんが、今後も**毎月1回の自主的な水質検査**のほか、 台風直後等の**水質条件の悪いとき**にも、特別に水質検査を行うよう心がけていきます。
- ★一部の水質項目(有機物(全有機炭素(TOC)の量)、総トリハロメタン、蒸発残留物、硬度)につい ては、水質基準よりも厳しい目標値を設定して、この目標値を満たすよう水質管理を行って行きます。
- ★新浄水場施設の整備に当っては、洪水時、渇水時及び事故時等における原水の水質対策として、より万全 を期すため、浄水処理前の原水に対する活性炭処理を行う計画です。

▲熱心に聞き入る会場の皆様

た地会が認た行も、め域議あ識活政、動 会かるす災見再つるに

て近風岡



部 お六くを 豪昨**い年**の確行

雨年て十流立政

あ度急月のる地 重防十皆た域

な災四さめ・

た一動が太

央

に要れ

`h

で田

き川

る流

スネル

元

1

ス

シ

3

のカ

0

公めの域

民平かの

館成を安に十多全

マ

太田

Ш

水 W

大変多

発

日

前

0

県

や井豪

ムぼ

はす阪

震性を持るりません

つんで

てでも

を体験した 意見強力のパネ行

▲行政の取り組みを説明



るのの振豪 ををが係民町 意連防り雨住行テ「者代・七見携災返災民い」地等表袋夕

、年や地基 年の気象災害に 年の気象災害に 年の気象災害に 世年、日雨量四 ができました。 かできました。 ができました。 がの意ない。出版の意ない。 にズム、鋳 し強域常状た調住日況 を



▲基調講演の様子

H=54.0m

E善寺

∟=424. 0m

てにあ超近が

も月加百

発末傾



▲パネルディスカッションの様子



急防

会議

を開



(注) 平成16年10月23日、午後5時56分 新潟県中越地方を震源とする震度 7 (マグニチュード6.8) の地震

るたムまはで部ムわす中

应

との 直 ダ発後 業方 検用整 等備

ラおたの局 い結利や 果水新 用潟

に アの県 ム体ーダが つつ い岩のスム管